

令和2年（2020）9月29日（火）発行

香取市国際交流協会通信

（特集：新型コロナ・ウイルス禍の中で） Vol.19

新型コロナウイルスで、世界で1千万人の感染者 日本でも第二波に備えて警戒続く

2019年12月以降、中国武漢市を中心に重症な肺炎を引き起こす新型ウイルスが流行し始め、2020年1月9日には最初の死者が出たというニュースが入りました。

日本では、香港経由で横浜港に停泊していたダイヤモンド・プリンセス号の乗客から10名の感染が確認されて以降、武漢からの日本人の飛行機による帰国から始まり、徐々に感染者の増加が報告されてきました。3月28日には、東庄町の施設から58名の陽性者のクラスター集団発生が起こったという発表がありました。香取市では最大24名の感染者がしばらく続きましたが、非常事態の解除後には、すこし増えて27名となり、それ以後の拡大はありません。

香取市の非常事態宣言

4月7日（火）に7つの都道府県に発せられていた国の非常事態宣言が、4月17日（金）には全国に拡大されました。引き続き香取市でも4月7日にいたって、宣言が発せられました。

全国の解除は5月22日（金）でしたが、千葉県は、埼玉、東京、神奈川、北海道とともに、他県に4日遅れた5月25日（月）に全面解除されて、香取市も同日に解除しました。市の公共観光施設は、その次の週の6月2日（火）から開館が始まりました。伊能忠敬記念館や山車会館、図書館などはそれぞれの施設の方針を打

ち出して、「3つの密」をさける対策として、「団体客はなし、入場制限、見学は50分、十分に消毒作業」等の手だてをしながら開館しました。

全国的には県外への自由往来も解除はされましたが、いまだ警戒はゆるめれてはいません。海水浴場や祭礼、花火大会等の諸行事が中止になっています。佐原の夏の大祭も、祭事を除いた神輿渡御や山車の弾き回しは中止になりました。さらに秋の大祭も中止の発表が続きました。

世界で1000万人の感染者を出した未曾有の災禍は、日本でもまだまだ油断できない状況で第二波に備えた警戒が続いています。



落水の音だけが高く響いていました。



小野川沿いにも歩く人はなく、



5月中旬の人影のない香取街道



忠敬橋から見た香取街道



古い建物が壊されていきました



町の活性化を進める新しい建物も

非常事態宣言のまっただ中に佐原の伝統的町並みを歩きました

令和2年度 香取市国際交流協会定期総会（書面開催）

令和2年度の香取市国際交流協会定期総会は書面開催になりました。新型コロナ・ウイルス感染症の感染拡大防止のため、会員が集まる集会を取りやめて、総会資料を事務局より送付して、会員の意見をハガキで回答してもらうという書面開催となりました。

令和元年度の事業報告、決算報告、事業計画、予算及び役員を選任について、各会員に送付された書面評決書に賛成・反対が記入されて返送されました。結果として、賛成が過半数を超えたので、議案はすべて可決されました。

事業報告

言語学習部会

通年：日本語教室（毎週日曜日、佐原中央公民館にて開催）

中国語教室・太極拳（毎週土曜日、佐原中央公民館にて開催）

令和元年

10月27日（日）日本語教室・日本文化体験（茨城県大洗方面）

10月27日（日）日本語教室・日本料理食作法などを体験

7月、9月、10月 日本語ボランティア養成講座（計11回開催）



一定の間隔を保って
会話練習に励んでいます

毎回反復練習を繰り返して
アクセントも日本語らしく



交流部会

令和元年

6月15日（土）英語でウォーキング（小野川沿い）

8月24日（土）お茶を楽しむ会（佐原町並み交流館で開催）

12月14日（土）英語でクラフト体験（切り絵の体験）

令和2年

3月22日（日）KIFA国際交流パーティー2020（新型コロナウイルスの感染予防対策として中止）

その他の事業：ホームステイ受け入れサポート（令和元年度は実績はなし）



つい切り絵の製作に
夢中になってしまいます

年末は次年度の干支が恒例で
「子年」の可愛い子ネズミ



通訳ガイド・ボランティア部会

通訳ガイドボランティア事業 延べ189人の外国人を案内。延べ67人のガイドが対応。実績は、以下の一覧表のとおり。

その他の事業：定例会議（月一回）

- ・ Living English in Katori (5/15, 6/19, 7/17, 8/28, 9/18, 10/16, 11/20, 12/18, 1/15, 2/19) の全10回開催。会場は佐原町並み交流館)
- ・ 日本文化研修会（6月28日に迎賓館を視察）
- ・ JRバス関東（株）事業「ウエルカム成田セレクトバスツアー」への通訳ガイド協力。延べ275人の外国人を案内。延べ68人のガイドが対応。実績は以下の一覧表のとおり。
- ・ 各種団体への協力：盆フェスタ（8月）、ふるさとフェスタ（11月）

総務研修部会

令和元年

6月 3日（月）正副部長会議

通訳ガイド実績

No.	期日	事業名	時間	出身国等
1	2019.4.11	町並み案内 通訳ガイド	9:00~13:00	アメリカ
2	2019.4.16	町並み案内 通訳ガイド	13:00~14:00	フィリピン
3	2019.5.14	サイパン市長 視察団案内 通訳ガイド	12:30~15:00	北マリアナ諸島
4	2019.5.22	佐倉市国際交流協会 通訳ガイド視察	13:30~15:00	日本
5	2019.7.12~14	佐原の大祭・外国人観光客通訳ガイド対応	10:00~22:00	各国
6	2019.7.12	双葉外語学校 佐原の大祭夏祭り案内	10:00~15:00	各国
7	2019.8.30	海外メディア 通訳ガイド	10:00~11:30	中国・オランダ
8	2019.10.11~13	佐原の大祭・外国人観光客通訳ガイド対応	10:00~22:00	各国
9	2019.10.31	バーリー(旧ホンジュラス)大使視察団案内 通訳ガイド	14:40~16:30	ホンジュラス共和国
10	2019.11.10	早稲田大学留学生案内	15:40~17:20	各国
11	2020.1.30	在住外国人モニターツアー 通訳ガイド	14:20~14:50	各国
12	2020.2.14	ユーバ市長 視察団案内 通訳ガイド 取手市 政策推進部 秘書課からの依頼	10:50~15:00	アメリカ

6月20日（月）理事会・定期総会

6月20日（月）香取市国際交流協会通信
Vol.18 発行

6月20日（月）理事会・定期総会

12月 6日（金）香取市国際交流協会通信
時号 Vol.19 発行

12月 6日（金）香取市国際交流協会設立15周年記念式典

令和2年

2月 5日（水）水戸市国際交流協会を訪問して交流

その他の事業：協会のホームページのコンテンツを臨時更新



水戸市国際交流センター

R01 JRバス関東(株)ウェルカム成田セレクトバスツアー実績

毎週水・金曜日、13:50 ~ 14:50

No.	日付	出身国	外国人 数	No.	日付	出身国	外国人 数
1	R1.4.3	台湾	2人	34	R1.8.22	アメリカ・フィリピン	2人
2	R1.4.10	フィリピン・カナダ・マレーシア	7人	35	R1.8.29	アメリカ・マレーシア・タイ	5人
3	R1.4.11	タイ・ベトナム・インドネシア	6人	36	R1.9.4	アメリカ	3人
4	R1.4.17	アメリカ・カナダ・インド・ペルー	7人	37	R1.9.5	フィリピン・台湾	7人
5	R1.4.18	アメリカ・香港・タイ	7人	38	R1.9.18	アメリカ	3人
6	R1.4.24	カナダ	1人	39	R1.9.26	シンガポール	1人
7	R1.4.24	アメリカ	2人	40	R1.10.2	台湾	1人
8	R1.5.1	ロシア・インド	3人	41	R1.10.16	ジャカルタ	1人
9	R1.5.2	アメリカ・中国・フィリ ピン・オーストラリア	7人	42	R1.10.17	アメリカ	2人
10	R1.5.8	ニュージーランド	1人	43	R1.10.23	台湾	4人
11	R1.5.15	アメリカ	3人	44	R1.10.24	マレーシア	1人
12	R1.5.16	アメリカ・カナダ	5人	45	R1.10.30	メキシコ	1人
13	R1.5.22	インド・アメリカ	5人	46	R1.10.31	オーストラリア	1人
14	R1.5.29	アメリカ・シンガポ ール	2人	47	R1.11.6	インドネシア・マレー シア・アメリカ・中国	10人
15	R1.5.30	カナダ・メキシコ・アメ リカ・シンガポール	5人	48	R1.11.7	タイ、カナダ	5人
16	R1.6.5	カナダ	1人	49	R1.11.13	アメリカ	2人
17	R1.6.12	アメリカ・オーストラリア	11人	50	R1.11.14	アメリカ	4人
18	R1.6.13	アメリカ・オーストラリ ア・シンガポール	6人	51	R1.11.21	アメリカ・メキシ コ	4人
19	R1.6.19	マレーシア・台湾	4人	52	R1.11.27	フィリピン	1人
20	R1.6.26	マレーシア	3人	53	R1.11.28	オーストラリア	5人
21	R1.6.27	アメリカ・メキシコ・マレーシア	5人	54	R1.12.4	アメリカ・カナダ・スペイン	3人
22	R1.7.3	アメリカ・カナダ	8人	55	R1.12.11	アメリカ	4人
23	R1.7.4	アメリカ・オーストラリ ア・マレーシア	10人	56	R1.12.18	アメリカ	4人
24	R1.7.10	アメリカ・メキシコ	12人	57	R1.12.19	台湾・フィリピン	3人
25	R1.7.17	台湾	4人	58	R2.1.15	アメリカ・カナダ	6人
26	R1.7.18	アメリカ・メキシコ	8人	59	R2.1.16	アメリカ・カナダ・インド	8人
27	R1.7.24	オーストラリア	4人	60	R2.1.22	アメリカ	4人
28	R1.7.25	アメリカ・イギリス・台湾	10人	61	R2.1.23	アメリカ	4人
29	R1.7.31	インドネシア・アメリカ	11人	62	R2.1.29	アメリカ	1人
30	R1.8.1	アメリカ	4人	63			
31	R1.8.7	タイ	2人	64			
32	R1.8.8	オーストラリア・アメリカ	3人	65			
33	R1.8.21	マレーシア・メキシコ	6人	66			



2020.1.30. 在住外国人モニターツアー



2019.11.10 早稲田大学留学生案内
到着が遅れて、すっかり日が落ちました



2020.2.14. 米国ユーバ市視察団案内
取手市政策推進部秘書課の依頼による



左に続く、忠敬茶屋で昼食をとりました



2020.2.5. 水戸市の国際交流協会を訪問
協会の建物は立派なビルディングでした



左に続く、弘道館を見学しました。



2020.8.26. 非常事態解除後の英会話
参加者はマスクをして会話練習



4月、佐原町並み交流館の高谷館長さん
の退任に際し、花束を贈呈しました。

事業計画

言語学習部会

- 通年：日本語教室の開催（毎週日曜日、佐原中央公民館にて開催）
- ・中国語教室・太極拳教室の開催（毎週土曜日、佐原中央公民館にて開催）
 - ・日本文化体験（日本語教室生）年2回
 - ・日本語教室生が日本語スピーチコンテストに参加（KIFA国際交流パーティー2020）
 - ・日本語ボランティア養成講座（計12回）



日本語教師の養成講座も軌道に乗って

交流部会

- ・ホームステイ受け入れサポート（随時）
- ・ホームステイ、ホームビジットボランティア（名簿の管理、諸連絡）
- ・英語でウォーキング
- ・令和にお茶を楽しむ会 8/22（佐原町並み交流館）
- ・英語でクラフト体験（切り絵）12/5（佐原町並み交流館）
- ・KIFA国際交流パーティー2021（佐原商工会議所）

通訳ガイド・ボランティア部会

- ・定例会議（月一回）
- ・外国人観光客に対する町並み案内（随時）
- ・JRセレクトバスツアー（週二回）
- ・各種団体の活動支援、連携協力
- ・Living English in Katori（市民・会員向けのおもてなし英会話レッスン）全11回（6/17, 7/8, 7/22, 8/5, 8/19, 9/2, 9/16, 10/7, 10/21, 11/11, 12/9, 会場は佐原町並み交流館）
- ・英会話講習会（通訳ガイドのスキル養成）全10回
- ・日本文化研修会
- ・英語でウォーキング（交流部会との合同開催）

総務研修部会

- ・香取市国際交流協会通信 Vol.20 の発行
- ・正副部会長会議
- ・理事会、定期総会の書面開催
- ・会員証、ボランティア登録証の発行、台帳生理
- ・英文冊子作製
- ・合同研修会（隔年）
- ・各種研修会への会員派遣、交流団体の各種会議等への出席
- ・KIFAホームページの管理と更新（アドレス <http://www.kifa-katori.jp/>）



水戸市国際交流協会との
研修風景

令和2年度部会長・副部会長

部 会 名	役 職	氏 名
言 語 学 習 部 会	部 会 長	沖 祝 子
	副 部 会 長	高 田 剛
交 流 部 会	部 会 長	伊 能 楯 雄
	副 部 会 長	川 上 みちよ
	副 部 会 長	吉 川 玲 子
通訳ガイドボランティア部会	部 会 長	岡 澤 美奈子
	副 部 会 長	安 藤 登志子
総 務 ・ 研 修 部 会	部 会 長	新 井 勝 治
	副 部 会 長	篠 塚 登志子

コロナ禍の中で暮らして

令和2年4月7日（火）に7都道府県に発令された新型コロナウイルス対策のための非常事態宣言が、4月17（金）には全国に拡大されてきました。全国民が3密と不要不急の外出を避けて生活するように要請されました。普通ではあり得ないような状況になったわけです。香取市のオフィス業務を除き、全ての施設の閉鎖と業務が停止になりました。この非常事態宣言は6月2日（火）には解除はされましたが、まだまだコロナウイルスに対しては油断なく警戒の眼を向けていかねばならない状況です。

以下、この苦しい期間中、会員の皆さまがどのような気持ちでお過ごしであったかを短い文章で綴っていただきました。

正五角形の秘密

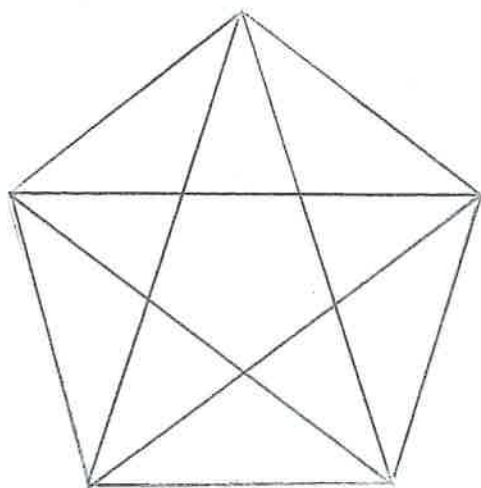
伊能 楯雄

（交流部会・部長）

中学数学資料集「数学の泉」に載っていた。

正五角形とその対角線を引いて出来る星型五角形は「黄金比」で出来ているという。

即ち、五角形の一辺と対角線の長さの比は黄金比「2対 $\sqrt{5}+1$ 」（およそ1対1.61）であり、その対角線は互いに他の対角線を黄金比で分割するという。因みに、この「星型五角形」は古代ギリシャのピタゴラス学派のシンボルマークとして使われていたとのこと。



他方、「陰陽道の本」に、平安時代の陰陽師・安倍清明が、この星型を祈祷呪符として用いた。宇宙万物の除災清浄を表し、清明桔梗紋と呼ばれ、現在でも京都一条戻橋近くにある清明神社の御守などに使われていると。

そこで、古く西欧、日本で使われた不思議な形「星型五角形」を描いてみよう！（ヒントは「黄金比」です。コロナ除けの護符になるかもしれません）

コロナ禍で見えた事

沖 祝子

（言語学習部会・部長）

3月からコロナの影響で外出は控え、仕事も「休んでください」と言われて、ずっと家にこもる生活になりました。

これではますますボケてしまうと思い、インターネットでマスクの作り方を調べて、手縫いマスクを作ることにしました。家にある端布やハンカチを出して、あれがいいか、これがいいかと考えたり、一針一針、手で縫うのも楽しくて、手仕事をする喜びを久し振りに思い出しました。

7月から日本語学校でズームを使ったオンライン授業が始まりました。私も他の先生と交替で担当しています。声が届くまで時差があるし、ジェスチャーが使

えないし、もどかしいです。ベトナムの学生が早く日本に来られるといいのですが。

中国語は先生がラインに昔話の絵と文、それに朗読を送って下さったので、何度も繰り返し聞けて、とても良かったです。

友達に会えなかったり、生活時間がだらしくなったりしましたが、いろいろ工夫すればそれなりに楽しく暮らせるものですね。ほとんど家にいたので、今のところ健康で過ごせています。



佐原文化ホール3階
日本語教室の会場

検温は各自で行います



コロナ禍

高田 剛

(言語学習部会・副部長)

今年は、パンデミックの年として、確実に歴史に残るはずですが、千葉大史学科卒業生として、この経験を記録に残すことは、未来の歴史学者への義務と思い、日記を丁寧に記しています。

中国人客の春節大移動によって始まったパンデミック。東庄町で100名近くのクラスターが発生して、24名の香取市民も感染したと聞いた時には、狭心症の治療中の私は命の危険を感じました。感染したら、即あの世行きですので、外

出自粛期間は、三密や手洗い・うがい。マスク着用を厳守しました。

私に生き甲斐である「日本語教室」も中止になりました。私の楽しみである月一回の温泉旅行もXLしました。

でも、一番困ったのは図書館の閉鎖でした。私は、2千冊読破目標と毎日6千歩を目標に、日頃図書館まで歩いていたのですが、それもできなくなりました。

良い事は、友人・知人との電話やメールが増えた事ぐらいでした。

現在は、色々と計画し、将来の希望作りをしています。

窮屈でも耐えて

川上 みちよ

(交流部会・副部長)

今年2月、国際交流パーティーの中止が決まった。コロナウイルス感染症拡大が理由だ。その時はまだ、事の重大さに気づいていなかった。中止で残念という気持ちだけだった。

それから私たちの生活が変わった。おしゃべりや会食も心から楽しめない。人と会うことさえ良くないような……今まで当たり前だったことができなくなるというのは、何とも寂しい。それによって、生活を脅かされている人たちも大勢いる。でもそれは人の命を守るため。だからこそ自分が多少窮屈でも今を耐えているのだと思う。

「新しい生活様式」。耐えるだけでは前に進めない。窮屈なりにその中でできることを考えた。

個人的には、PC等を使って離れて暮らす家族と会話したり、英語教室の生徒さんたちとオンライン授業をしたりと、今まで考えもしなかったことができた。

国や自治体の要請も緩和され、現在は工夫をしながら、また注意を払いながら、直接人と会うことができている。

さて、肝心のKIFA国際交流協会の活動、特に交流部会は、なかなか元に戻らない。集まること、飲食を伴う活動がまだまだ心配だからだ。

今後の活動について、自分一人で考え

ても、なかなか良い案は浮かばなかった。結局、それを解決してくれたのは、会議でのメンバーのアドバイスや意見だった。今では、Living Englishを再開することができて、大勢の方が参加してくださっている。やはり、直接皆さんと話し、英語の練習ができるのは、大変うれしいことだ。

交流協会は人と人との交流がなければ成り立たない。

このコロナ禍の中で、今まで以上に強く感じた事は、人との繋がりが大切で、かけがえのないものであるということだ。今は、一日でも早くコロナが終息することを願うとともに、また以前と同じように海外からのお客様をお迎えしたい気持ちでいっぱいになっている。

早く人々の笑顔に会いたい

安藤 登志子

(通訳ボランティア部会・副部長)

私は香取市国際交流協会の通訳ボランティア部会に所属しています。主に、外国からのお客様を案内するのが仕事です。

ところが、コロナ禍で、三月から航空便も止まり、国内も外出自粛で、観光客はいなくなり、私たちボランティアも感染予防の為に活動が中止になりました。4ヶ月間も活動がなくなり、ボランティアのメンバーとも会うチャンスがありませんでした。それはそれはとてもさみしいことです。

個人的には、食料品や日用品を買いに行く以外は、ほとんど外出せず、毎日家でテレビのニュースを見て過ごしていました。

東京オリンピックの開催予定の年に、なぜ「コロナ」かと、とても恨めしく思いました。100年ほど前に、世界中でスペイン風邪が流行して、5億人もの感染者と多数の死者が出たそうです。終息までに3年ほどかかったようなので、私たちも、しばらくは"WITH コロナ"だと思います。

一日でも早く、世界中の人々の笑顔に会いたいです！

コロナ禍にあつて

篠塚 登志子

(総務・研修部会・副部長)

COVID-19、新型コロナウイルス感染症に世界中が翻弄された2020年の前半。国際交流協会の案内の仕事は全てなくなりました。そしてもう一つ、私がとても楽しみにしていた東京オリンピックのボランティアの研修もなくなりました。やっとその採用と配置が決まり、それぞれの研修会が始まったところでした。

毎日がステイホーム、テレビを見れば気持ちが沈みます。

それでもいつかこんな状況も終わる日が来ると信じて、少しずつ準備は続けています。体力を維持し、社会復帰がすぐに出来るように頑張りたいです。

パンデミックを克服するには

新井 勝治

(総務・研修部会・部長)

小学校の授業で、先生がバクテリアとウイルスの違いを説明してくれた。前者は、細菌といって顕微鏡で見えるが、後者は特殊な電子顕微鏡とやらでしか見えないし、濾過膜も通過してしまうということでした。

敗戦後のことで、衛生状態は最悪で、私の頭と顔は白い軟膏で塗りたくられ、眼は朝起きると開けていられないほどに目やにだらけで、いつも体のどこからかには傷とかおできができていたという状態でした。風邪で鼻汁は年中出しっ放し、腹痛が起きるのはいつものことでした。

汚れた空気、汚泥の中を転げまわっているというのがあの頃の子供の毎日だったので。そんな汚れた環境の中で獲得された免疫のおかげで生き抜いてこられた子供たちが、今80歳を超えんとしています。しかし、残念なことに、すでに亡くなった同年代の人たちは、ほとんどが癌や内臓の異常がその死因なのです。高度経済の渦の中で、頑張ってしまった過労が病気の引き金になっていたように思えます。

新型コロナウイルスは、この時期を見計らうように出現しました。しかし、ウイルス自

らも生き延びていかねばなりません。人類を殲滅してしまおうとしているわけではなく、どこかで折り合いをつけようとしています。私たちは、コロナウイルスが静かに納まっていてくれる場所をつくってやらなければなりません。

そのためには、大都市への人口の集中（これが狭い場所での「密状態」をつくります）、大気や川の汚染、地球の温暖化等にはいち早くおさらばしなければなりません。人類が長い経験から勝ち取ってきた知恵を忘れなければ、コロナウイルスは動きを止めるでしょう。ウイルスの活動は、人間の慢心が取って招いたものだと思います。

前向きに進もう

吉川 玲子

(通訳ボランティア部会・副部長)

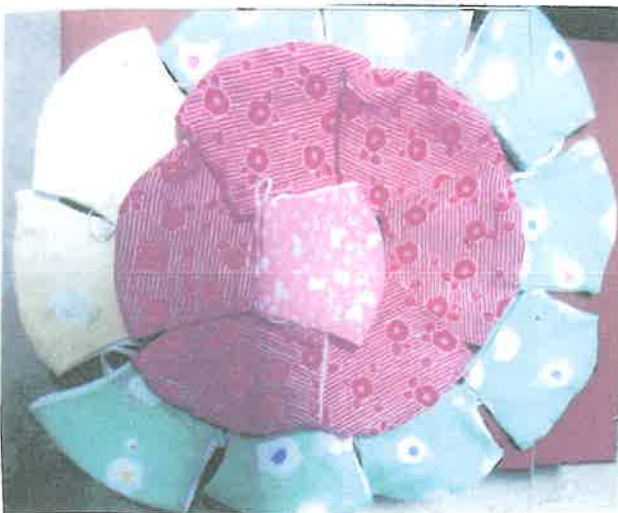
年が明けて、沢山のイベントの準備が始まり、オリンピックを心待ちにしていた半年が、悪夢の半年に激変してしまった。

落ち込んでばかりもいられず、前向きに進むことにした。

幸い、私は手芸が好きなのでマスクを手作りし、必要な人には差し上げて喜ばれる楽しみが出来た。材料のガーゼやゴムが入手困難ということもありましたが、二百枚位を作って友人にプレゼントした。

庭の雑草の成長には驚くばかりで、作業時間が何倍にも増えた。

コロナ禍が終息して、また以前のように色々な楽しい趣味が思い切り出来る日を待ちたい。



マスクで花を咲かせました



色とりどりのマスクを製作しました

ステイホームで

得たもの失ったもの

岡澤 美奈子

(通訳ボランティア部会・部長)

令和2年を迎えて間もなく、新型コロナウイルスなるものが、TVや新聞を賑わせ始めた頃、私は何とも言葉では言い表せない不安に襲われた。

JRのバスツアーで佐原を訪れる外国人を案内していた私たちは、早めに案内の休止を決めた。KIFAのメンバーを危険にさらす訳にはいかない。その後、JRもバスツアーを休止するのである。日を追うごとに日本国内でも感染者が増えKIFAの活動の全てが止まってしまった。一年の締めくくりのパーティーも中止になり、日本中が「ステイホーム」状態になった。外国人を案内することもできず、月に何度も会っていた仲間たちとも会えなくなった。

毎日、家で過ごし、家事、草刈り、散歩に明け暮れた。孫との旅も中止になり、精神的に落ち込む中、毎朝オンラインで

孫たちの顔を見ながら、マリーゴールドの曲に合わせて娘が考案した体操を続けることで、私は何とか元気を保つことが出来た。

そして、緊急事態宣言が解除となり、3ヶ月ぶりにKIFAの定例会議を開くことが出来た。でも3ヶ月前とは全く違った形で・・・ソーシャル・ディスタンスを取りマスクをして。やはり、元の日常に戻る事はできない現実をひしひしと感じることとなった。

しかし、久しぶりに仲間と会うことが出来て、コロナウイルスを気にしながらも、一歩ずつ新しい日常に戻っていきことに喜びを感じている。外国人のお客様を案内することは、まだまだ無理でしょうから、今でできることを楽しんでやっっていこうと決意を新たにしている。



通訳ガイドボランティアの定例会議も
ソーシャル・ディスタンスを保って



英会話の研修にも熱が入ります

英語でウォーキング

2020年10月3日(土) 午後1:30~3:30

さわら町屋館で、コロナ対策を語ろう

講師：リチャード先生

コロナ禍

高内・根本

(国際交流協会・事務局)

新型コロナウイルス感染症が2019年12月に中国武漢市で「原因不明のウイルス性肺炎」として発症事例が報告され、翌2020年1月15日に日本国内でも感染者の報告がありました。

その後、世界中に感染が広がり、日本国内でも緊急事態宣言が発令され、外出や店舗営業の自粛、渡航制限など、過去に経験したことのない生活を送ることになりました。

この新型コロナウイルスの感染拡大は、香取市国際交流協会の活動にも大きな影を落とし、2020年3月22日に開催する予定であった国際交流パーティーも中止する事態となりました。

このパーティーには多くの外国人が参加を楽しみにしており、中止を決定するまでには、岡澤副会長はじめ、多くの役員で協議を重ね、参加者の安全安心を第一に、断腸の思いで中止を決定しました。

また、今年度の定期総会についても、感染拡大予防対策として、書面決議による総会の開催となりました。

まだまだ、新型コロナウイルスの感染が終息する兆しが見えない状況ですが、会員と事務局が一体となって、感染対策を十分取りながら活動に取り組んで行きたいと考えております。

一刻も早い終息を願いつつ、引き続き協会活動にご協力をよろしくお願いいたします。

香取市国際交流協会(KIFA)

事務局:香取市役所 市民協働課

☎287-8501 千葉県香取市佐原口 2127

TEL 0478-50-1261 Fax:0478-52-4566

E-mail: shimin10@city.katori.lg.jp

ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/>